

令和 6 年度 立川市地域学習館運営協議会会議録（第 3 回）（案）

日 時：令和 6 年 6 月 13 日（木）午後 6 時 00 分～午後 8 時 45 分 （敬称略）

出 席：大橋 加藤 広瀬 小笠原 長谷川 杉之原 岩元 小林 能村 森

欠 席：内金崎

傍 聴：無し

事務局：高野 吉澤 俣本

1. あいさつ

大橋：東京は真夏日が続いている。体調管理には気を付けたい。本格的に令和 6 年度の動きが始まる。

2. 辞令交付

3. 会長・副会長選出

高野：前回の会議で会長は大橋委員、副会長は加藤委員に決まった。

4. 令和 6 年度 活動計画（案）について

○令和 6 年度活動計画（案）について

令和 6 年度地域活性化講座について

予算 83,000 円

（1）認知症予防講座について

日時：令和 6 年 6 月 19 日（水）午前 10 時から 11 時 30 分

会場：西砂学習館 第 1 教室

対象：一般

講師：北エリア認知症地域支援推進員 水村 安代 氏

高野：当日は前半が座学、後半は体を動かす内容。「気軽に学べる」としているので、難しい話は無いとのこと。関東リハビリテーション専門学校の生徒が 4 名来る。

参加/大橋、加藤、広瀬、杉之原、森 集合/9:00

（2）西砂サマーイベント～火曜日は学習館に行こう！～

○開催方法について 曜日固定型 7/23, 8/6, 8/13, 8/20, 8/27 火曜日

○【講座】 内容未定

高野：開催日を決めたい。お盆の 8 月 13 日と 8 月 27 日の実施について意見がでていた。7 月 30 日火曜日は部屋の利用ができないが、7 月 31 日水曜日は視聴覚室、第一実習室、第一教室は空いている。

大橋：前回の会議で 8 月 13 日は開催しない方が良いと意見があったがどのような理由か。

高野：お盆だからとのことだった。

広瀬：子ども達が田舎に行っている。

小笠原：お盆期間は学童保育所の児童の出席は半分に減る。

大槁：子どもの居場所確保を目的としているので、子どもがこの地域にいなくなる 8 月 13 日は開催しないとする。8 月 27 日は始業式の前日だがどうするか。

広瀬：始業式の前日なのでやらない方が良いのでは。

長谷川：8 月 27 日は松中小で松中塾を予定している。

大槁：実施は 7 月 23 日火曜日（視聴覚室のみ利用可）、7 月 31 日水曜日、8 月 6 日火曜日、8 月 20 日火曜日の 4 回になる。少しでも子どもの居場所を作ろうとしてきた活動で実施日が少なくなっている。スタッフやボランティアの話もあった。外部からスタッフやボランティアを入れて、子どもの居場所を少しでも確保したい。8 月 27 日は松中小で松中塾を予定しているが、西砂小は予定していない。子どもが 1 人でも来るなら、居場所を設定することが使命だと思う。自分達の都合で開催日を減らすことはしたくない。負担になり続けられなくなることも困る。なので、支援してくれる外部に働きがけるべきだと思う。その土壌を作ることが地運協の役目だと思う。実施は、7 月 23 日、7 月 31 日、8 月 6 日、8 月 20 日、8 月 27 日の計 5 回としたい。

高野：7 月 23 日は防災課に防災食を依頼する。午前の講座は大根田さんに打診はしている。

大槁：小笠原委員にも依頼していた。

小笠原：8 月 6 日午後はピアニストの内諾を得た。夏休みは放課後子ども教室くるプレの開催ができない為、西砂学童で子ども達を受け入れることになった。その為 8 月 6 日以外のお手伝いが難しい。

大槁：たんぽぽ読書会はどうか。2 年前に子どもの読み聞かせで依頼した。戦争について思いを馳せてほしい。

高野：たんぽぽ読書会に確認をする。

大槁：講座の希望をお聞きしたい。

小笠原：戦時中のすいとんを作る講座や防災頭巾を縫う講座はどうか。

大槁：すいとん作りは檜崎先生の奥様が行っている。

加藤：立川市災害ボランティアネットでは講座の中で防災頭巾の紹介はあった。前に防災頭巾を作る講座もあった。

小笠原：オリンピック期間なので、それに関する内容を入れるのも良い。

大槁：ポッチャの渡辺選手にサマーイベントに来て頂いたこともあった。

杉之原：立川女性防火の会で活動をしている。風呂敷がリュックやカバン代わりになる。風呂敷講習も良い。

大槁：岩間さんや片江先生の講座も面白い。

小笠原：講師はこの地域の方がベストか。科学実験を提供する「立川サイエンスひとネット」が面白いプログラムを持っている。

大槁：戦争に関する講座が増えたと思う。

小笠原：映画「火垂るの墓」も良い。砂川学習館の企画で作曲を体験する講座があった。

吉澤：今年7月6日土曜日に開催する。子どもから大人まで大好評。

大槁：6月16日立川市子ども未来センターでシャボン玉の講座がある。

小笠原：大きいシャボン玉作りは児童館でも行ったことがある。

広瀬：高松学習館で開催している親子プログラミング講座はどうか。

大槁：親子プログラミング講座はにしすな親子塾で行うと良い。

能村：子ども達は1日単位で参加か。

大槁：以前は午前と午後で申し込みを分けて、どちらの子どもも昼食は食べてもらった。

森：最初の頃は一日通しだった。学習支援は今回どうするか。

大槁：8月を過ぎると夏休みの宿題が終わってしまい勉強をしている感じではなくなってしまふ。学習ボランティアの学生は3名くらい来ていた。

森：コロナや改修工事で以前の流れが変わってきている。

広瀬：良い雰囲気子ども達は勉強をしていた。

森：講座を午前と午後でするのは子どもも疲れてしまう。安全な場所でゆつくりとできるのが夏休みのプログラムとして良い。午前と午後を分けるか。講座を5個にするか10個にするか。

岩元：過去にとらわれず、今の子ども達にどうするのが一番良いかを考えるのが大事。森委員の話す通り午前に講座をし、午後は学習時間プラスのんびりDVDなど見て過ごすのはどうか。居場所として、1日学習館にいることは可能。

大槁：1日通しの申し込みにすると20人の子どもになる。午前と午後に分けるとマックス40人の子どもになる。

長谷川：午後は帰りたい子どももいる。自由参加の時間があっても良いと思う。

岩元：定員を30名にすると良い。

大槁：定員30名とし、時間は10時から16時で1日の申し込みとする。

俣本：参加回数の上限はどうするか。

森：原則1日とし、第2希望までお聞きする。申し込み多数は抽選にする。

(3) にしすな親子塾

開催時期及び講座内容：秋ごろ実施予定。内容未定。

小笠原：10月から11月で開催可能だが10月20日、11月3日は厳しい。

大槁：親子プログラミング講座が実施可能か梅田さんに確認をする。

(4) 西砂川での災害を考える

内容及び日程：未定

大槁：避難所設営となった時に一番起動力があるのが中学生と思った。中学生が避難所設営を行った実践例がないか調べた。地域の防災担当者に実践例をレクチャーする講座を考えられたら良い。

高野：1小と1中では6月に自治会と一緒に総合防災訓練を行っている。今年は6月15日に縮小版で実施すること。災害時に一番動ける人は誰か、中高生を頭に入れることは大事かと思う。

大槁：実施は2学期頃を予定。

(5) その他の活動・新規に実施したい講座

大まかな内容：

広瀬：新しい住民がこの地域の特徴。新しい住民同士が知り合える機会を作る講座はどうか。

大槁：子育て支援団体 WestWave 立川の力を借りて地域散策はどうか。

加藤：以前地域散策の講座は行っていた。

広瀬：地域を絞り行いたい。近くに住む者同士知り合える関係を作れたらと思う。

森：グループ分けの時に地域で分けても良い。

岩元：近所付き合いは若い人たちは求めているのが現実。自然な形で顔見知りになるのを作りに上げていくのが有効かと思う。自治会も会員が少なくなっているのが悩み。都市農業がある地域なので、活用してイベントができると良い。収穫体験ができる散策講座は良かった。

大槁：顔見知り関係を作ることは大切。

岩元：他には多文化共生の講座ができると良い。

◇ 学校の主な予定（6月以降、1学期 予定 変更の可能性あります）

	西砂小学校	松中小学校	立川第七中学校
安全指導	6/4（火） 7/2（火）	6/12（水） 7/17（水）	6/18（火） 7/16（火）
立川市民科公開講座	6/20（木）		
運動会		6/1（土）	6/25（土）
セーフティ教室	7/12（金）	7/16（火）	
終業式	7/19（金）	7/19（金）	7/19（金）
始業式	8/28（水）	8/28（水）	8/28（水）

- ・「地域学習館運営協議会交流会」の開催について

日程調整中

5. 報告及び連絡事項

(1) 前回の議事内容の確認（議事録）

大槁：何かあれば事務局まで。

(2) 各委員から報告及び連絡事項

加藤：今年度の市民企画は40講座位を予定。この地区は4講座。たちかわ・財政を考える会では各学校にある井戸の再利用を考えている。立川ユネスコ日より発行。

広瀬：立川ユネスコ協会は会長が志村さん変わった。6月1日たましんRISURUホールで立川市青少年健全育成市民推進大会があった。表彰式があり大きな大会だが人がいなくて驚いた。後半は「ひきこもり状況との理解と必要な支援」のお話しをお聞きしとても良い内容だった。

小笠原：西砂児童館では来年度中規模改修工事を予定している。子ども達の居場所など協議がはじまっている。現在松中小は中規模改修中。夏休みの放課後子ども教室くるプレが無くなるため、子ども達を児童館で預かれないか話が合った。安全にできる限り快適に過ごせるか調整をしている最中。児童館と学童の合同夏祭りが7月13日に予定。最近では中高生の児童館利用が増えて嬉しい。地域の方にご理解をいただきながらどう運営していくか検討している。

長谷川：5月18日総会が無事に終了。6月7日麦刈りを行った。6月27日地区委員会を予定。午後7時。8月17日松明祭りを予定。会場は西砂小学校。

杉之原：松中団地に外国人の住民が増えている。日本語は話せるがゴミ出し方法が分からない方が多い。今後交流会を計画している。

岩元：6月3日立川市役所で「社会を明るくする運動推進大会」が開催された。7月は推進月間。活動の一環で青少年健全育成へ協賛金をさせて頂いた。先日保護司が殺害される事件があった。保護司になる人も少なく大変な状況。社会が明るくなり犯罪が未然に防げる社会が作られたらと思う。その一環でヤングケアラーの講演を中学生対象に行う。西砂学習館まつりでは歌を聞いて頂きありがとうございました。明後日は天王橋会館祭りで歌う。

小林：90歳になる。風邪もなかなか治らない。年には勝てない。可能な限り参加する。

能村：講座ガイドきらり・たちかわ夏号発行。長谷川委員に協力を頂き松明の取材をした。松明祭りのPRができれば良い。

森：西砂パソコン倶楽部では講座を行っている。名刺講座、ワード講座を予定。青少年健全育成西砂川地区委員会に参加。少しずつ教えて頂き活動の役に立てられたら良い。

俣本：無事に西砂学習館まつりが終了。これからサマーイベントに向けて準備を行う。

吉澤：図書館前の植木の土づくりを行った。来館者の目の保養になると良い。

高野：中規模改修後初めての西砂学習館まつりが無事に終了。今後西砂学習館が期日前投票の拠点として定着するとのこと。議会ではG L Pプロジェクトが話題になっている。

大槁：西一元氣通信 11 号の作成をしている。7 月に配布できたらと思う。内容は西砂学習館まつり、認知症予防講座、地運協の展示物、サマーイベントの概略、地域散歩で計画中。

(3) その他

- ・地域学習館運営協議会代表者連絡会

令和 6 年 7 月 23 日（火） 午後 6 時 30 分より 立川市役所 本庁 302 会議室

＊地域課題共有ほか

○地域コーディネーター第 1 回交流会予定 いずれも夜間 会議室

7/9（火）、7/10（水）、7/11（木）、7/12（金）

7/16（火）、7/17（水）、7/18（木）、7/19（金）

7/24（火）、7/25（水）、7/30（火）、7/31（水）

6. その他

※次回開催；次回は、7 月 4 日木曜日 18：00 から

<配布資料>

- ・西砂学習館運営協議会委員名簿
- ・〈資料 1〉令和 6 年度 西砂学習館事業予定
- ・〈資料 2〉第 7 期地域学習館運営協議会報告原稿（案）
- ・5 年度「西砂サマーイベント～火曜日は学習館に行こう！」チラシ（参考）